



山岡 新太郎

我が町新田

我が町新田

平成4年2月29日
第3号
発行 新田町会

一年を振り返つて

副会長



関口正男

副会長



佐久間為万

共に楽しい一日を過し、それぞれに親睦をはかれた事と思います。そして

九月に「四季の道」「新長島川」水と緑に親しむ会が発足したのを記念に、六千匹の鯉の稚魚を放流し、水と緑とそして、安らぎを定着させ尚一層この環境を大切に守つて行きたいと思つております。

今年も去年にも増して各活動に力を

入れ、地域の発展と明るい街作りに励み、会員相互の親睦と連携を密にし、役員一同精一杯の努力をする所存でございます。この新しいスタートから新

田町会の風習や伝統が積み重なついくのではないかでしょうか。そして、会員一人一人が理想と希望に満ちた明日を築き上げて戴きたいと思います。

最後に、会員の皆様方の御健勝と益の御多幸を心からお祈り致しまして

多くの行事が予定通り取り行われました。会員の方々の参加を戴き、

いよいよ立春、庭の白梅も満開となりました。町会員の皆様には、益々御健勝で意欲的に御活躍の事と存じます。

町会の昨年の活動を振り返つてみますと、各役員さんのお骨折りにより、

成により、四季の道との両方で「新田ふれあいフェスティバル」を開催致しました。大勢の会員の方々の参加を戴き、



白子誠雄

環境・青少年部門はペテラン委員長に任せ、回覧板・資料の作成整理に専心の心算いたしておりました所、神社管理の総括作業、落慶記念誌の編纂とお役が廻り、白子副会長と従事致しました。引き続き、「四季の道ふれあいまつり」の企画には佐藤実行委員長と共に全力投球、盆踊り、敬老長寿会の名簿作成と息つくひまもない活動の日々でした。追い打ちをかける様に、我が家にも不幸が続き、誠に多事多難且多忙の年でした。



西野光二

防犯、環境、青少年育成、消防、各々人口の増加と共に火災件数も、平成三年度は前年に比べ、非常に高く、今の中等期一番多くなっています。煙による中毒は恐いです。一人一人が災害を出さないよう気をつけて頂き、安心して暮らせる町にと願つて居ります。

ラソン大会。真剣にゴールを目指す子どもたちと熱心に応援する大勢の地域の方々の姿に、この大会の歴史と主催者の方々や地域の方々の青少年健全育成に対する関心と熱意を強く感じたすばらしい大会でした。

本校からも大勢の子どもたちがこの大会に参加させていただきました。

「こんど私たちが走るから、必ず見ていてね。」と言ひながら寄つて来る子どもたちには、さあ頑張るぞという決意を感じ、また、ゴール寸前の抜きつ抜かれつのデッドヒートには思わず手に汗を握らせられてしまいました。そして終わった後に順位の書かれた用紙を見せ合う子どもたちの顔には、力いっぱい走つたという満足感と充実感があふれ、応援に出かけた私にとって、大変うれしい一日でした。

西野さんは、現在体調を崩され、残念乍ら、入院加療中でいらっしゃいます。町会での色々な行事がありましたが、西野さん担当地区で初めて行つた、盆踊り大会は大成功に終り、実にさわやかな思い出として残つております。

西野さんの一日も早いご快復を、心よりお祈りしております。

マラソン大会

主催 青少年育成葛西第二地区委員会

日時 1月19日(日)
場所 江戸川区陸上競技場

参加人数 1、254名

マラソン大会に参加して

事故につながる
止めましょう

町会役員及び会員皆様の御支援御協力に依り、副会長の要職を務めさせて頂き、痛切に感じた事を卒直に申し上げます。当町会は近隣の町会、自治会と異なり、範囲も非常に広大な関係で会員相互の、意志の疎通を得るのに、苦労しております。

住み良い皆様の街造りの為に、積極的に御意見、御協力、御努力を頂けます事を希望し、お願い申し上げます。



新田地区入賞者

小学校の部 島田 美穂 新田小学校

小学校の部 野原亞季子 新田小学校

中学校の部 野原憲子 葛西三中

新田小学校長 我妻昭彦
冬とはいえ暖かな日差しに恵まれ、立派な陸上競技場を会場に行われたマ

